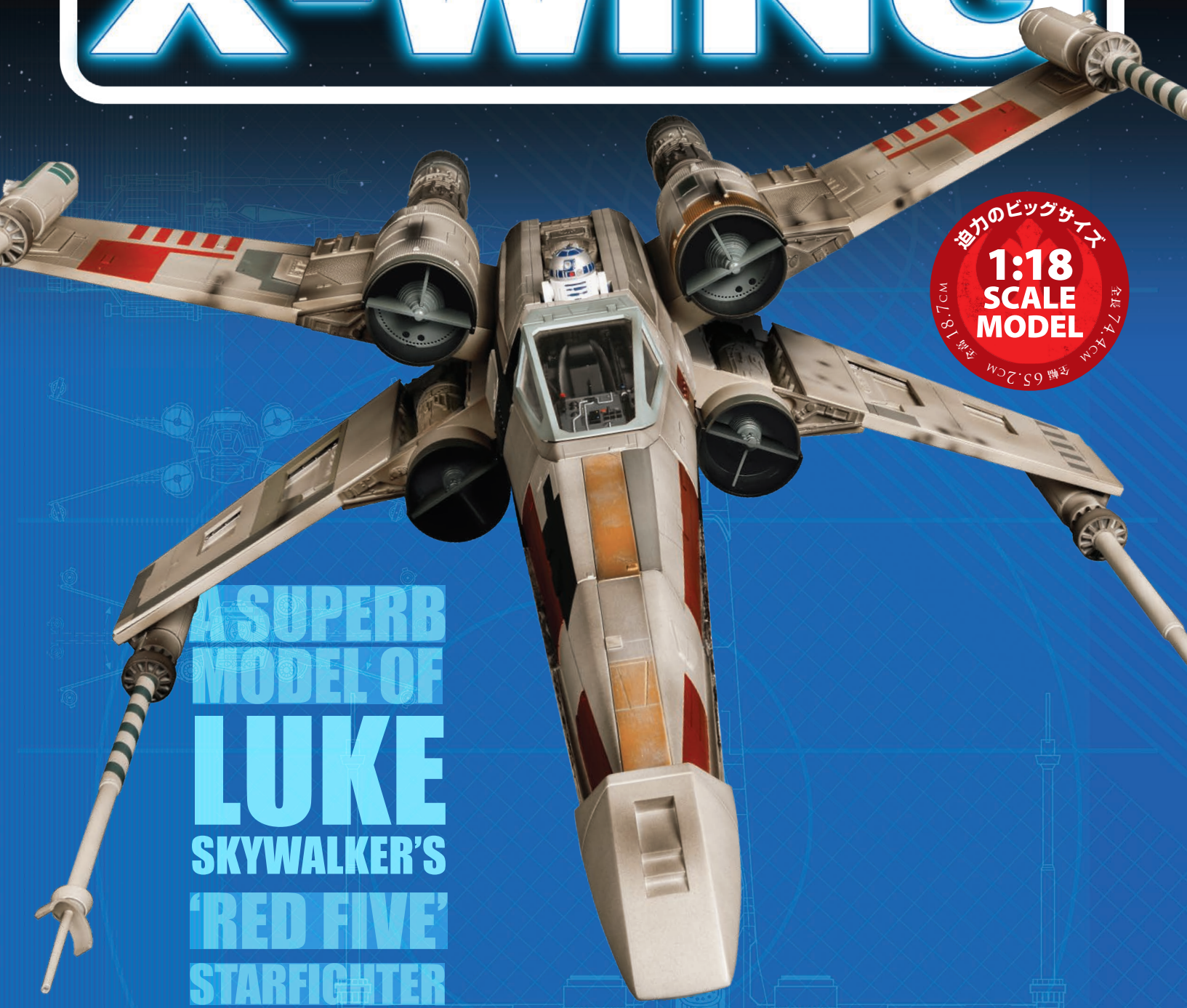


STAR WARS™

BUILD YOUR OWN

6

X-WING



追力のビッグサイズ
1:18
SCALE
MODEL
全長 74.4cm
全幅 65.2cm
全高 18.7cm

A SUPERB
MODEL OF
LUKE
SKYWALKER'S
'RED FIVE'
STARFIGHTER

第6回配本 組立内容

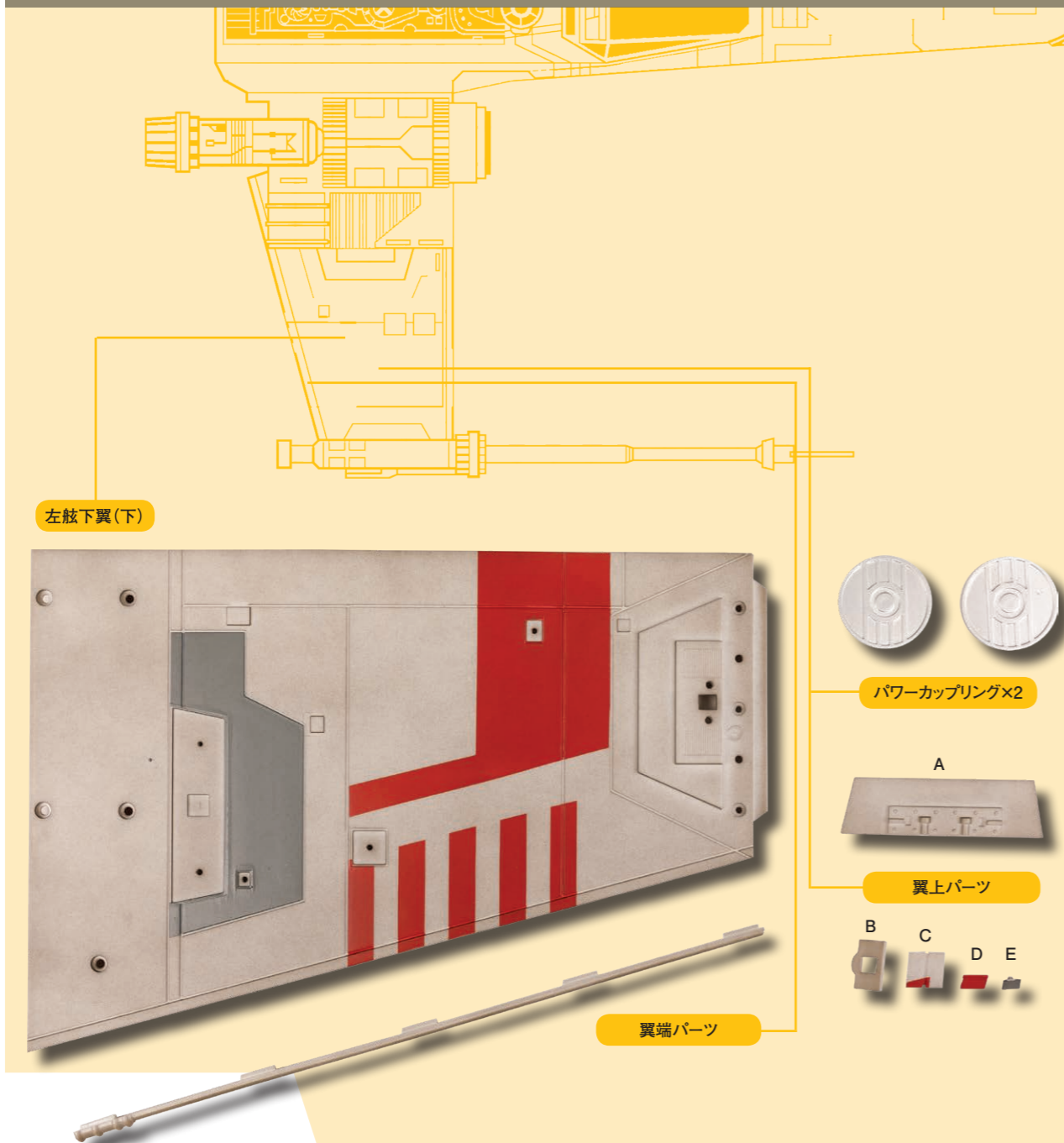
STAGE 21	左舷下翼①.....	110
STAGE 22	左舷下翼②.....	114
STAGE 23	左舷下翼のエンジンマウント	118
STAGE 24	左舷下翼エンジン.....	122

左舷下翼①

このステージの主要パーツは、X-Wingの左舷下翼の下面を形成するパネルである。このスターファイターがレッドファイブであることを示す5つのストライプを含むマーキングで事前に仕上げられており、内部および外部にディテールパーツを追加する。

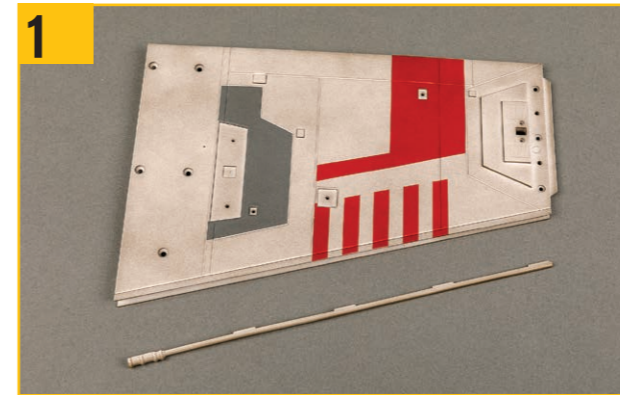
ステージ21の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成しているか見てみよう。

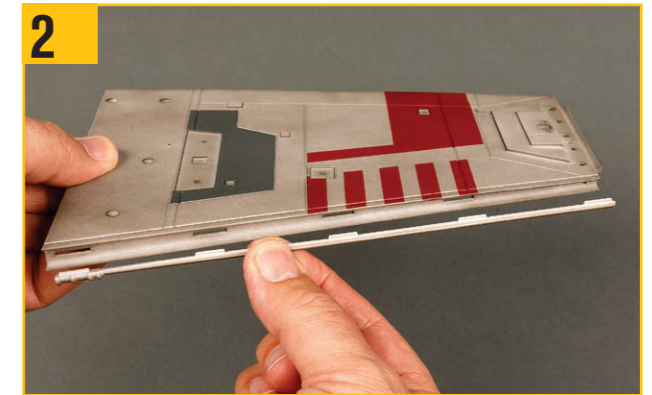


翼の組み立て

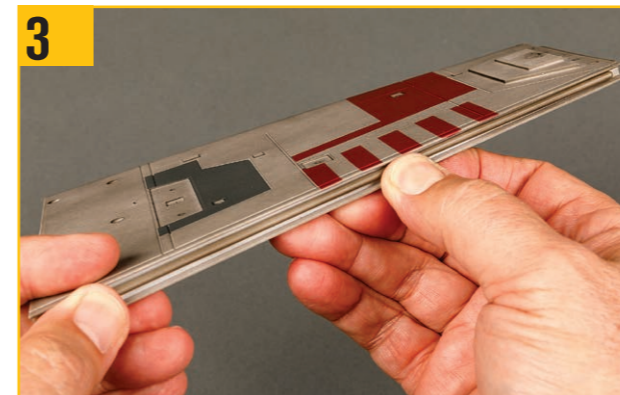
このステージでは8つの小さなパーツが提供される。



写真の左舷下翼(下)と翼端パーツを用意する。



タブとスロットを合わせて、写真のように翼端パーツを並べる。



スロットにタブを押し込む。



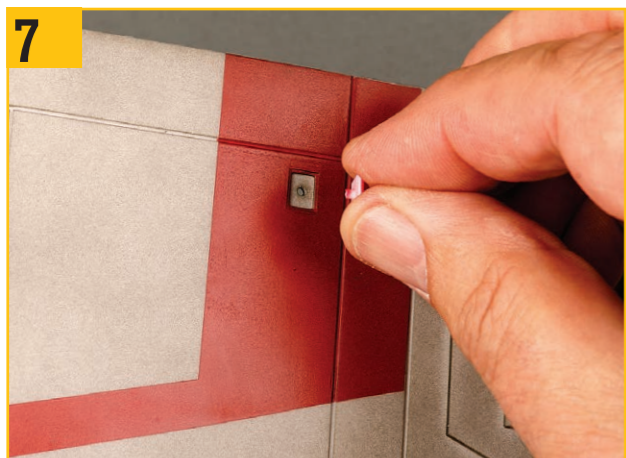
しっかりとフィットするように、ドライバーのハンドルを使用して圧力をかける。



次に、翼上パーツBを用意し、ステップ6の写真になるように所定の穴に2つの取り付けピンを合わせる。



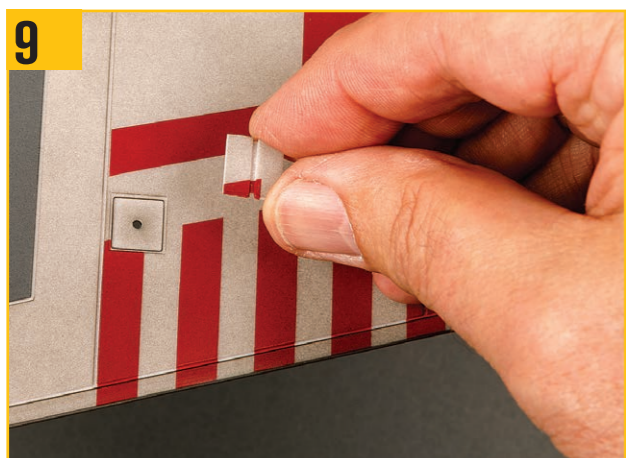
しっかりと押し込む。



翼上パーツDを用意し、その形状を翼面のくぼみに合わせる。



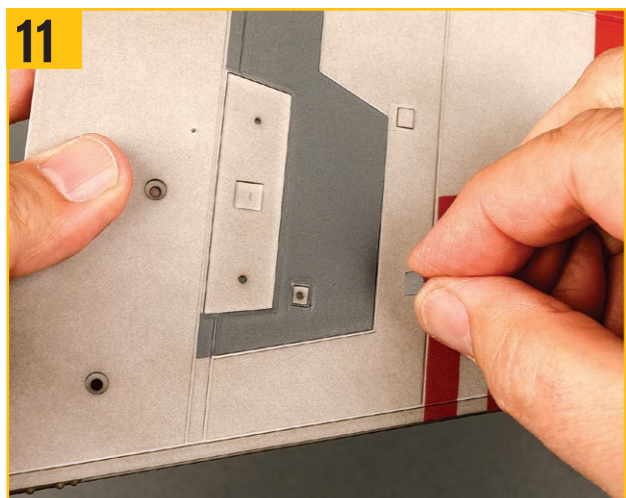
平になるようにしっかり押し込む。



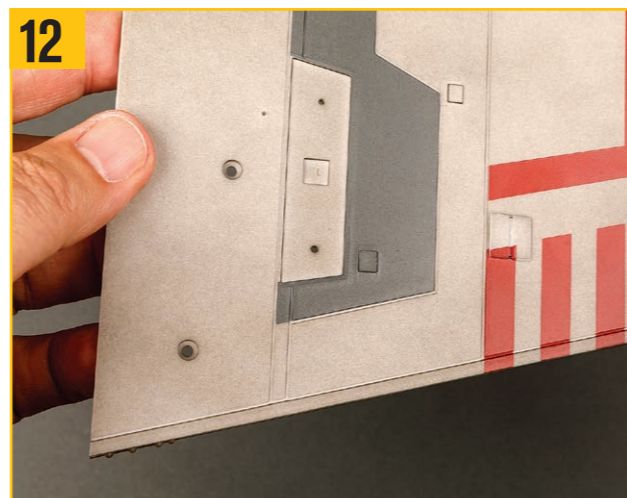
翼上パーツCを用意し、塗装されたパターンと一致させ、その穴にピンをはめ込む。



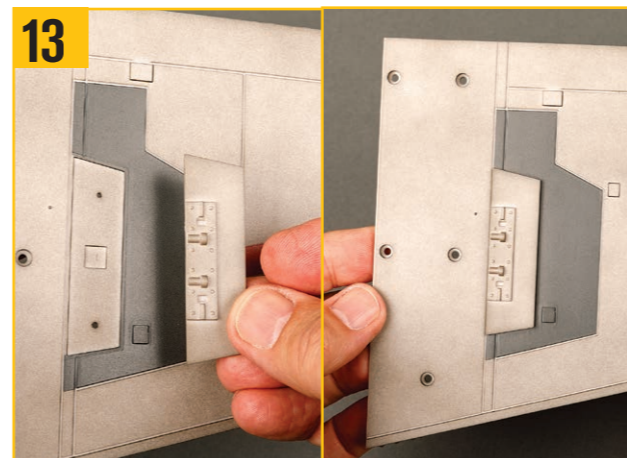
平になるようにしっかり押し込む。



翼上パーツEを用意し、その形状を写真の示す凹部に合わせ、ピンを中央の穴に合わせる。



平になるようにしっかり押し込む。



翼上パーツAを用意し、背面の2つの取り付けピンを翼の対応する穴に合わせ、しっかりと押し込む。



ウイングを裏返し、2つのパワーカップリングの背面にある「D」字型のピンをウイングの一致する穴に合わせる。



所定の位置にしっかりと押し込み、ディスクの裏側にある凹部と同じようにピンを揃える。



そして所定の位置にしっかりと押し込む。



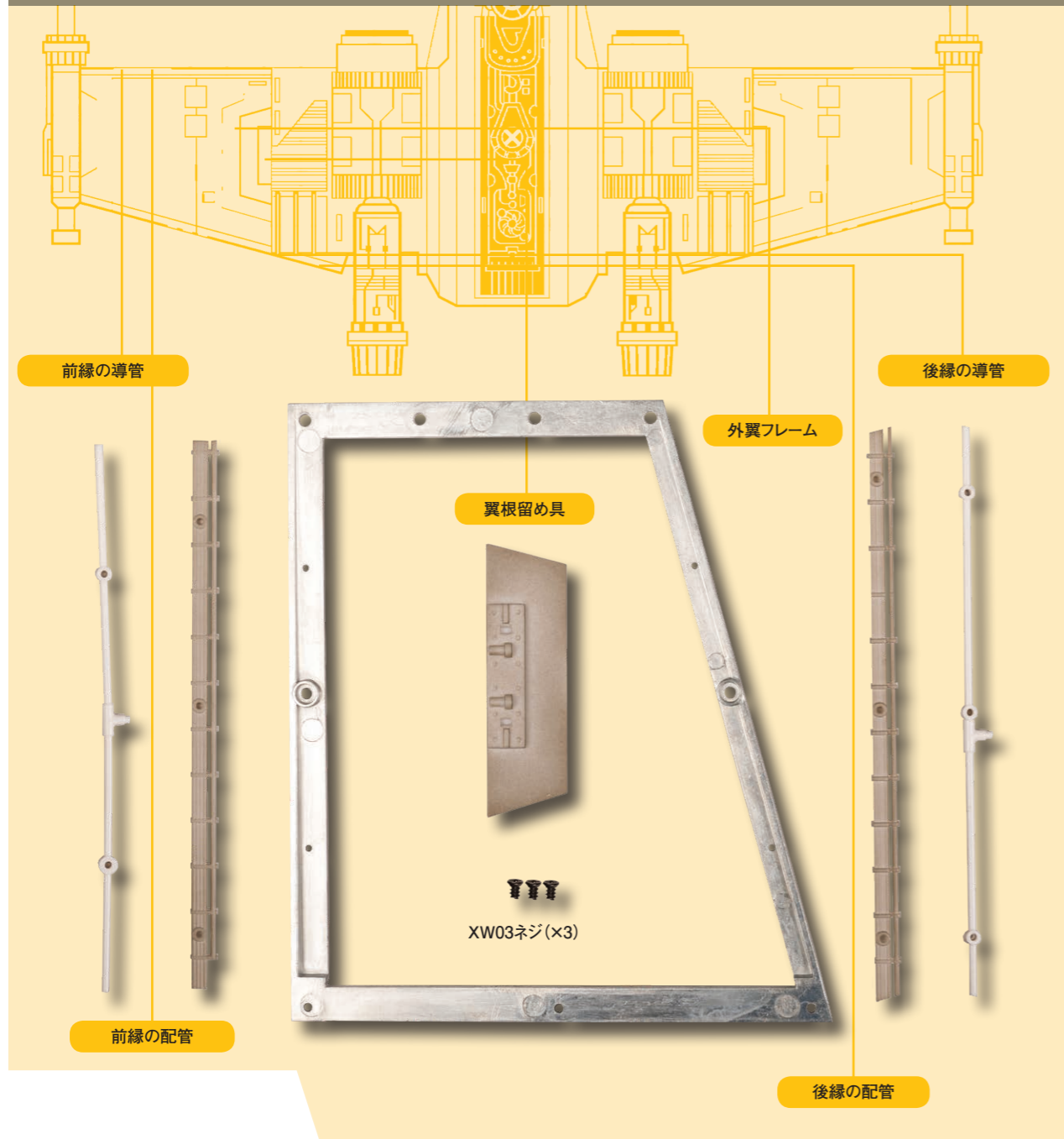
翼の下側は写真のようになる。これで、このステージの組み立ては完了だ。

左舷下翼②

このステージの主な内容は、ステージ21で組み立てを開始した翼を支える金属フレームの外側部分である。フレームを所定の位置に保持するネジと、下翼に追加する内部のディテールパーツもある。

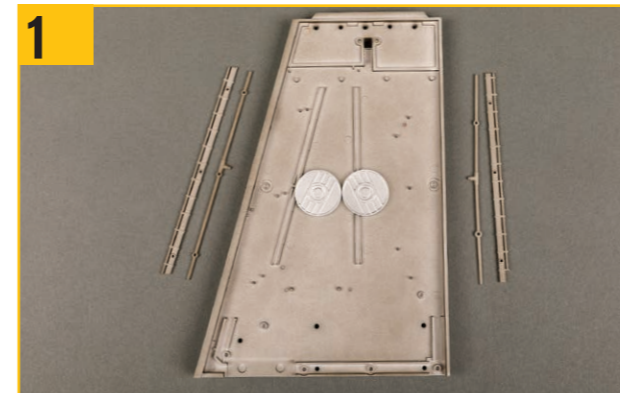
ステージ22の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

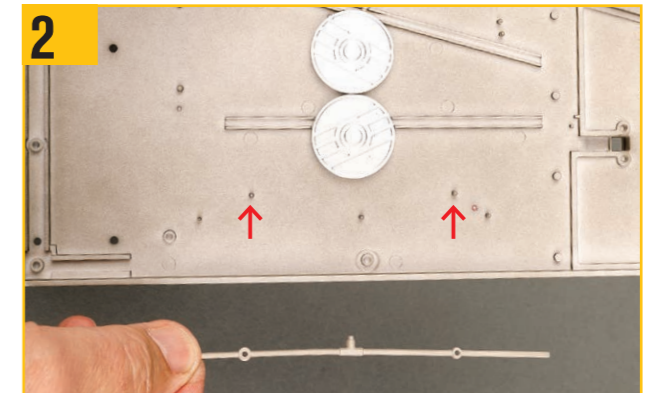


翼の組み立て

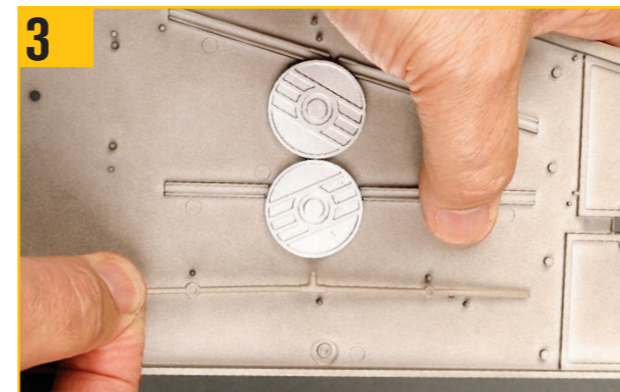
このステージで提供される6つの小さな部品はすべて、このステージで使用する。それぞれのパーツは所定の位置に押し込むことで組み立てられる。外翼フレームは2ヶ所ネジ止める。



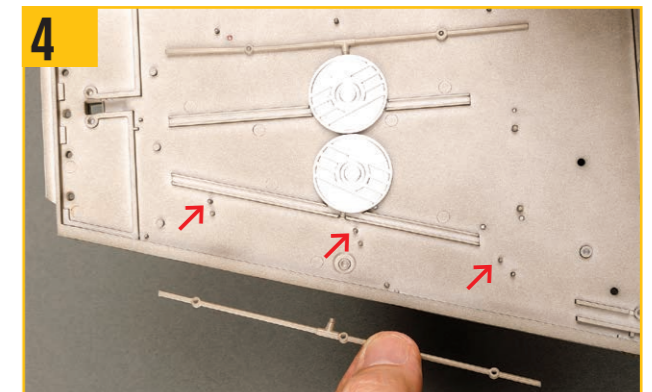
ステージ21で組み立てた下翼と導管と配管の4つのパーツを用意する。



前縁の導管を写真のように持ち、パイプの2つの穴を翼の対応するピンを確認する。



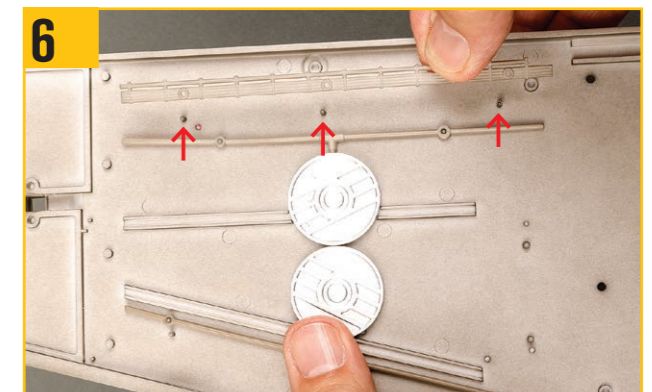
導管をしっかりと押し込む。



写真のように後縁の導管を用意し、パイプの3つの穴に対応する翼のピンを確認する。



導管を写真の位置にしっかりと押し込む。



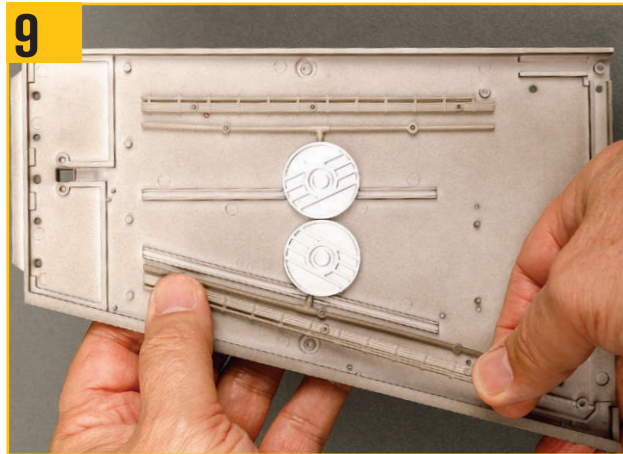
前縁の配管（端部が直角に切れている方）を用意し、写真のように持ち、翼の対応するピンを確認する。



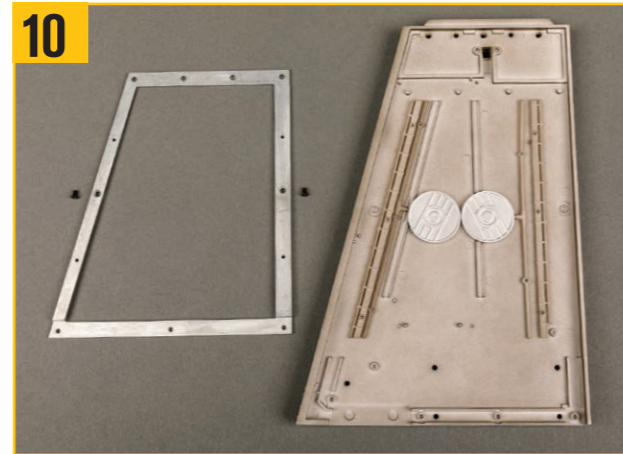
7 ピンに配管を押し込む。



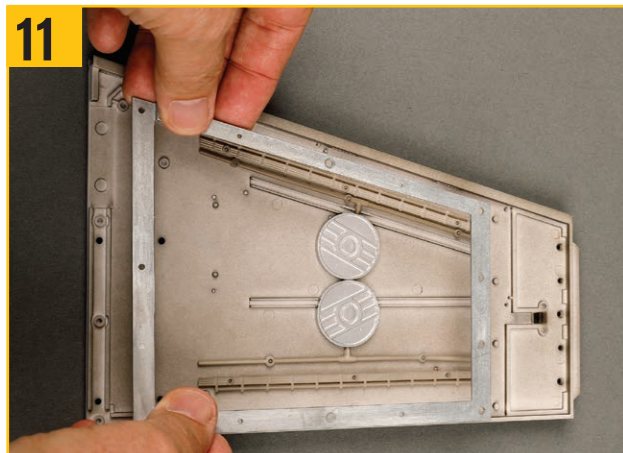
8 後縁配管端が斜めになっている方を用意し、写真のように下翼と並べる。



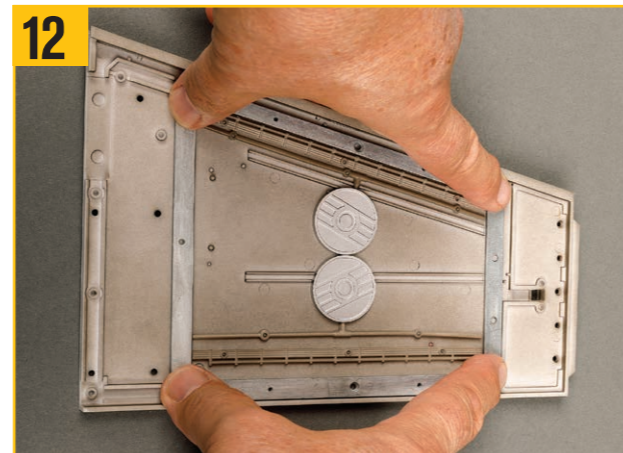
9 配管をピンに押し込む。



10 外翼フレームと2本のXW03ネジを用意する。



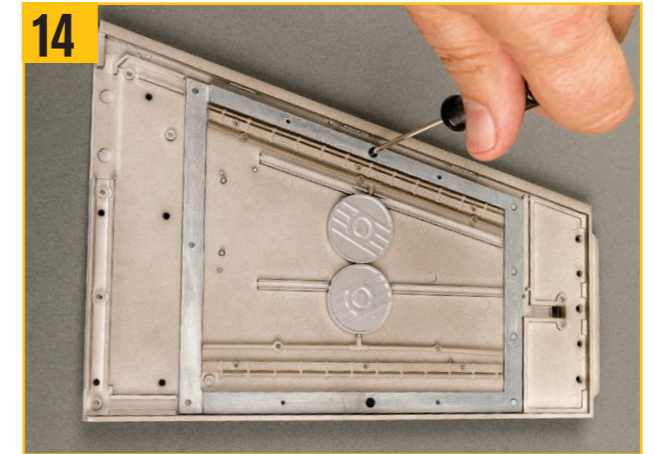
11 外翼フレームを写真のように持ち、穴を所定のピンの位置に合わせる。



12 フレームをしっかりと押し込む。



13 フレームを所定の位置に固定するために、XW03ネジで写真で示す穴をねじ止める。



14 2番目のXW03ネジで反対側の穴をねじ止める。



15 写真の翼根留め具を用意し、背面の2つの穴を翼の対応するピンに合わせる。



16 留め具をしっかりと押し込む。

翼の下側は、写真のようになる。これで、このステージの組み立てが完了する。

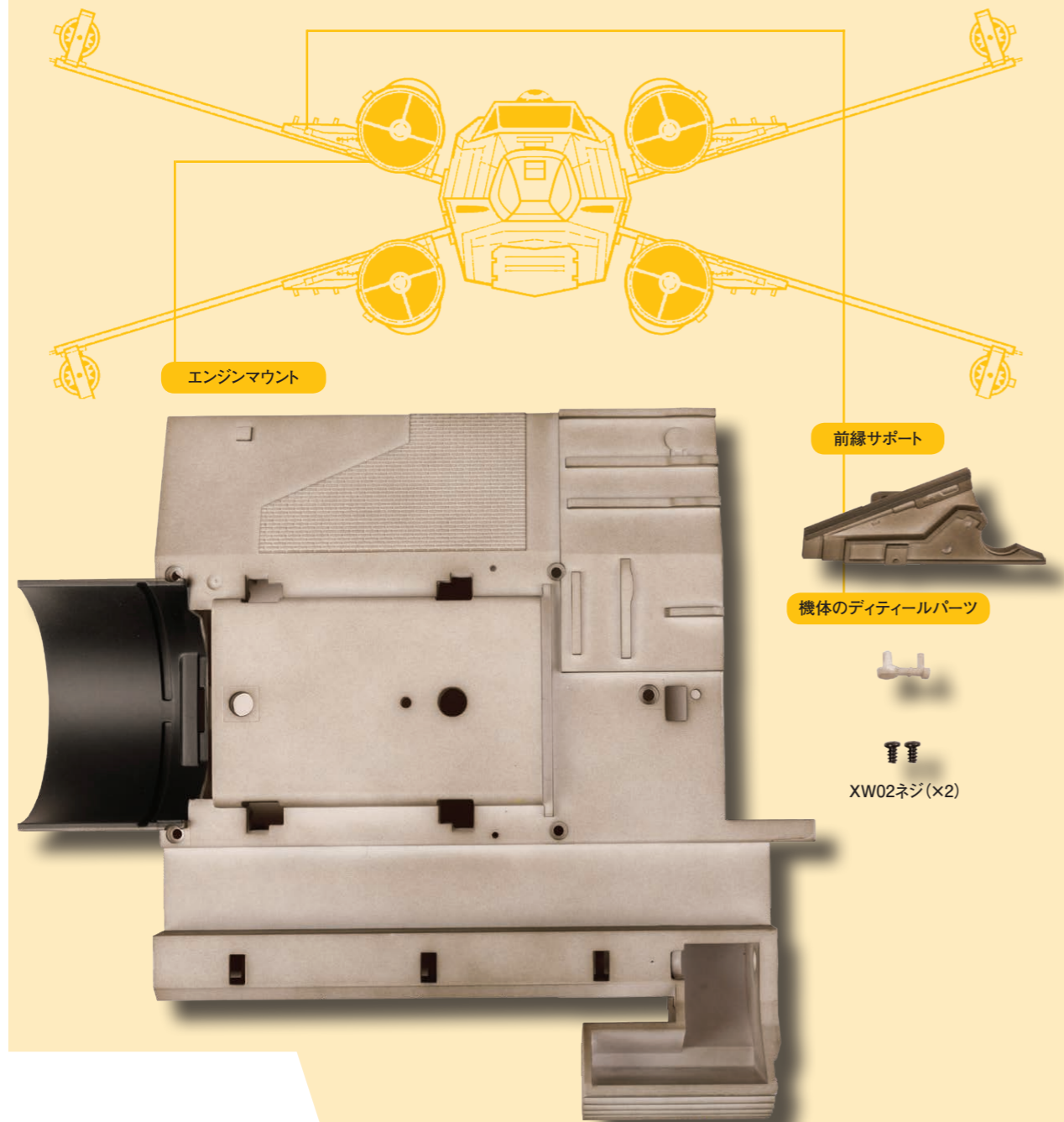


左舷下翼のエンジンマウント

このステージの主な内容は、X-Wingの4つのサブライトエンジンのうち2番目のエンジンを取り付ける翼の根元の角度の付いた部分である。エンジンマウントの内側の端には、Sフォイルの開閉に使用されるギアメカニズムの一部もある。

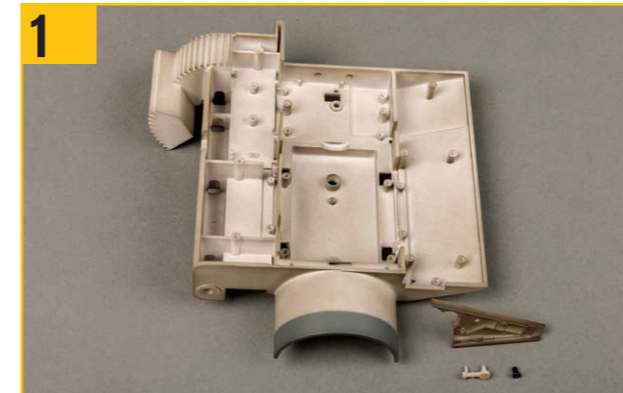
ステージ23の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



マウントの準備

エンジンマウントに細かいパーツを追加する。マウントは、ランディングレグとエンジンを搭載するため、上翼のマウントとは異なることに注意する。



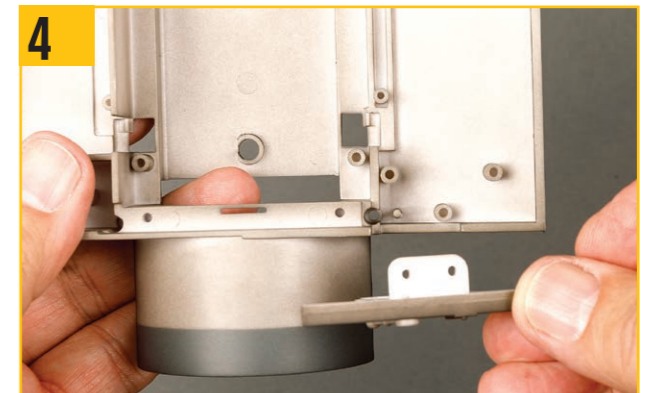
今回提供されたすべての部品を、2本のネジのうち1本と一緒に用意する。



機体のディテールパーツの背面にある2本のピンを、三角形の前縁サポートの穴に、写真のように差し込む。



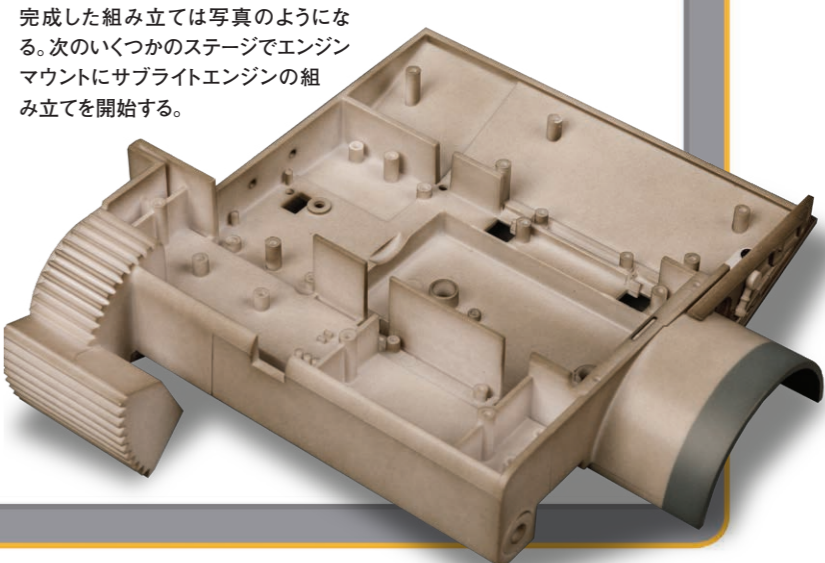
平らになるようにディテールパーツを押し込む。



写真の示す位置でエンジンマウントに前縁サポートの背面の取り付け金具を合わせる。



取り付け金具の左側の穴を位置決めピンに押し込み、もう一方の穴をXW02ネジで固定する。



完成した組み立ては写真のようになる。次のいくつかのステージでエンジンマウントにサブライトエンジンの組み立てを開始する。

フュージアルスラストエンジンの取り付け

X ウイングが攻撃モードに入るときに S フォイルを開く理由の 1 つは、4 つのレーザー大砲の射界を最大化するためである。しかし、同様に重要な機能は、戦闘の間に 4 つのフュージアルスラストエンジンによって生成された過剰な熱を放出することでもある。



左舷下翼エンジン

このステージには、左舷下翼エンジンの内部の組み立てを開始する部品が含まれている。下部エンジンケーシングを作成するための4つの部品もある。これには、格納式着陸装置を覆う2つのヒンジ付きドアが含まれる。

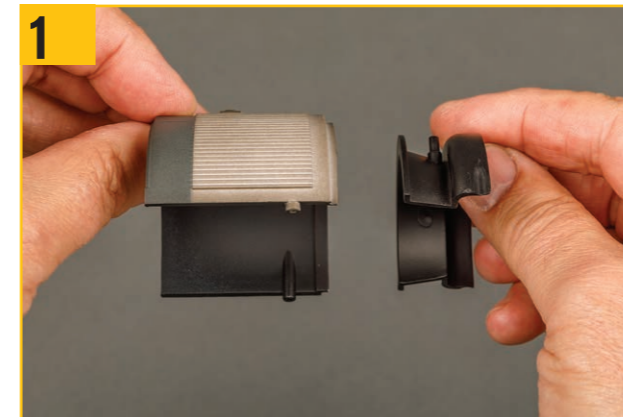
ステージ24の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

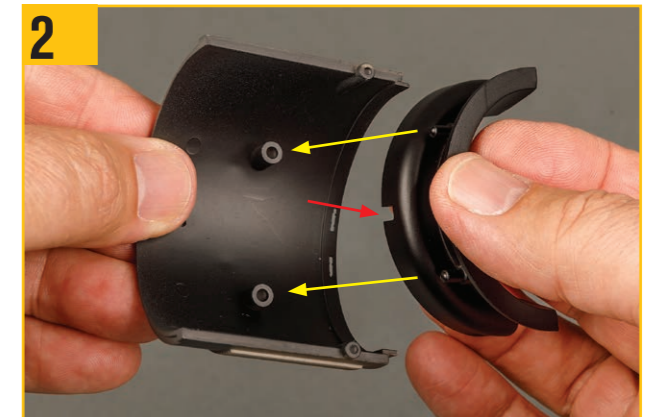


エンジンの組み立て

提供されるすべての部品は、ピンをソケットに押し込むことで固定される。レトロスラストノズルをエンジンケースに正しく取り付けよう。



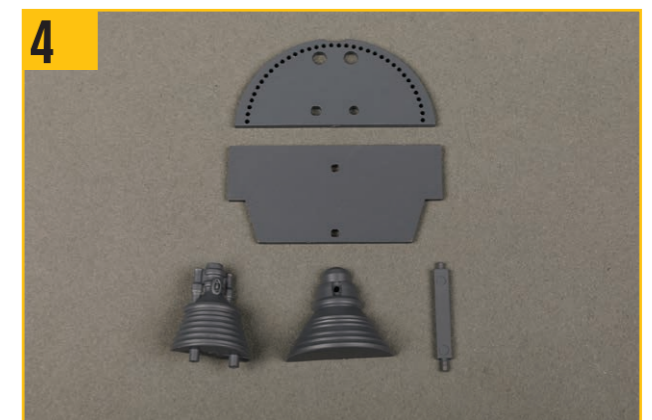
下部フロントエンジンケーシングとレトロスラストノズルを用意する。



ノズルには、ケーシングの取り付けポストに適合する2つのピンがある。赤い矢印で示されたノッチは内側を向く必要がある。



部品をしっかりと押しこむ。



残りの5つのエンジンコンポーネントを用意する。



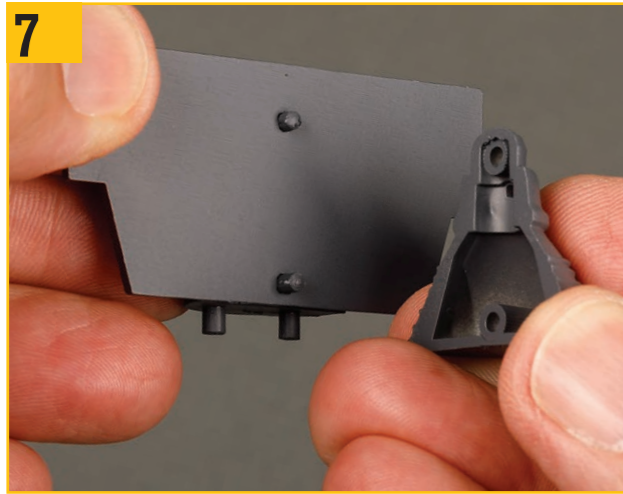
ジャイロコーンの上部のピンを水平羽根の穴に取り付ける。6の写真を参考に2つのパーツの向きを確認する。



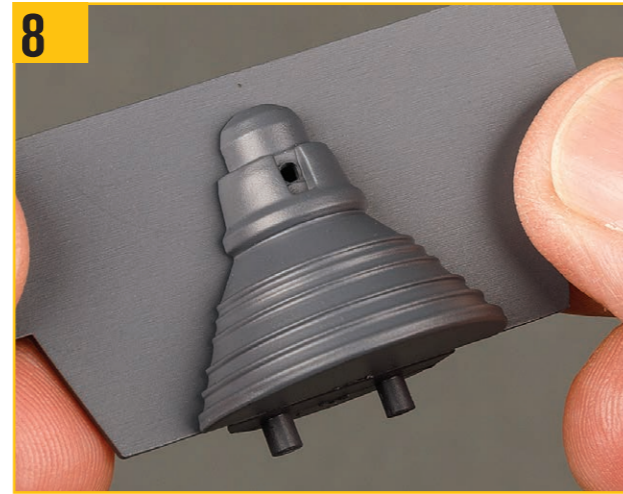
部品をしっかりと一緒に押しこむ。

エンジンのインストール

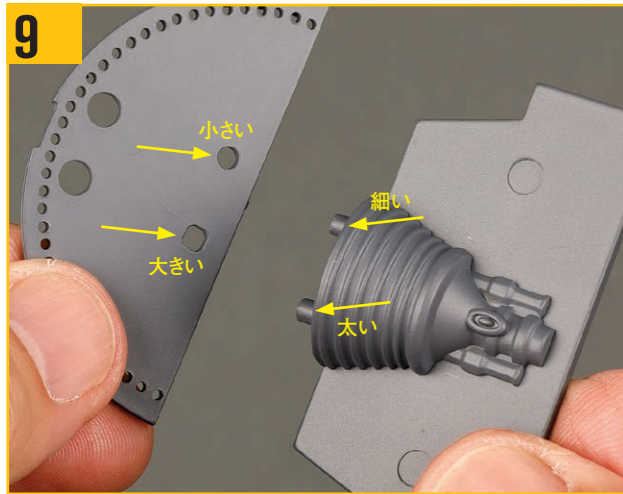
ステージ 23 で組み立てたエンジンマウントを取り付けて、翼前部の円筒形ケーシングを完成させる。



7 ジャイロコーンの下部を写真のように丸く突き出たピンに取り付ける。



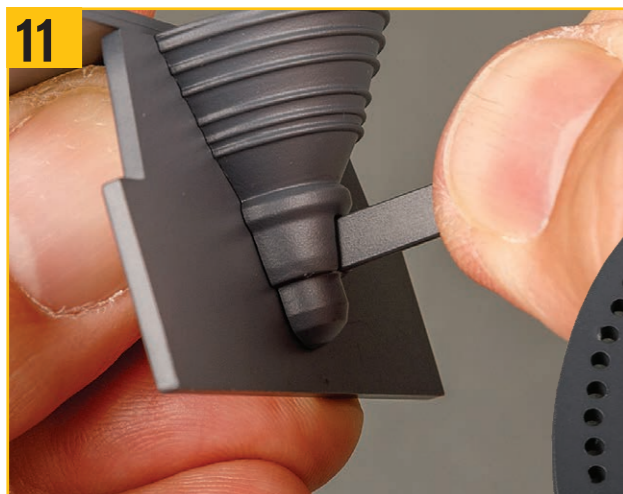
8 部品をしっかりと押し込む。



9 ジャイロコーン上部にある2つのピンを上部シュラウドの対応する穴に合わせて、部品を押し込む。

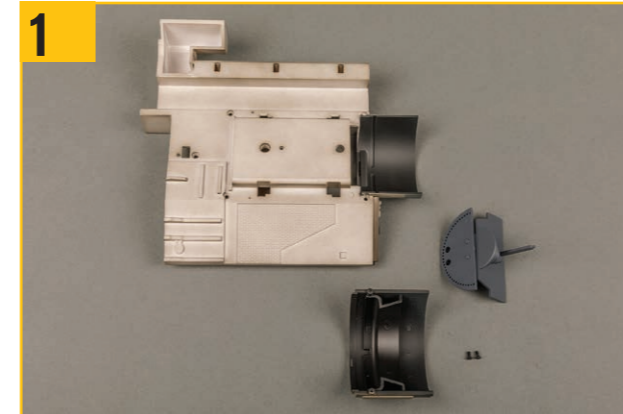
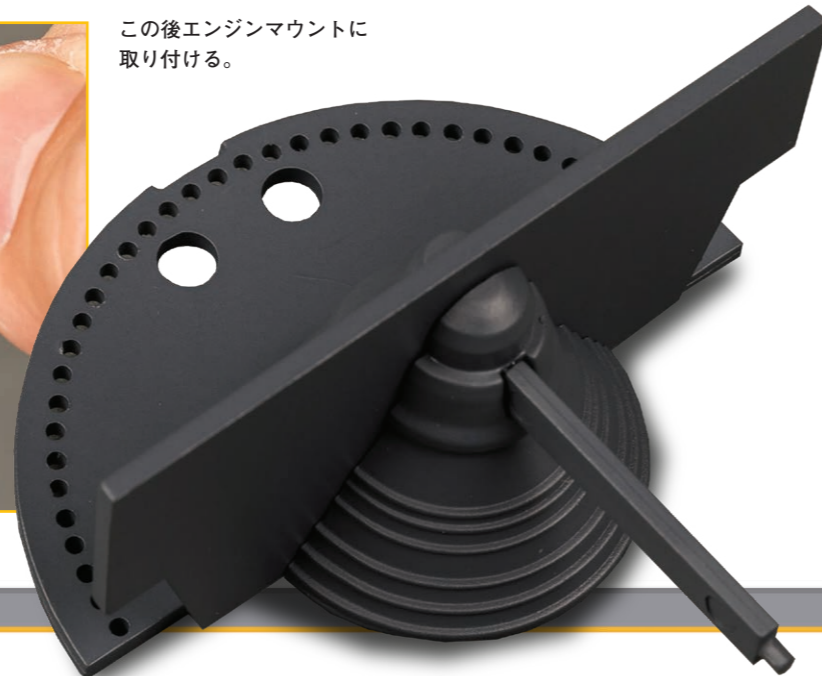


10 冷却羽根の長い方のピンをジャイロコーン下部の穴に取り付ける。

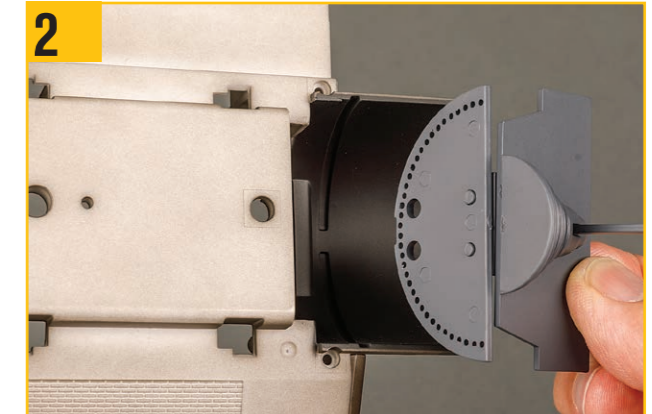


11 冷却羽根をしっかりと押し込む。

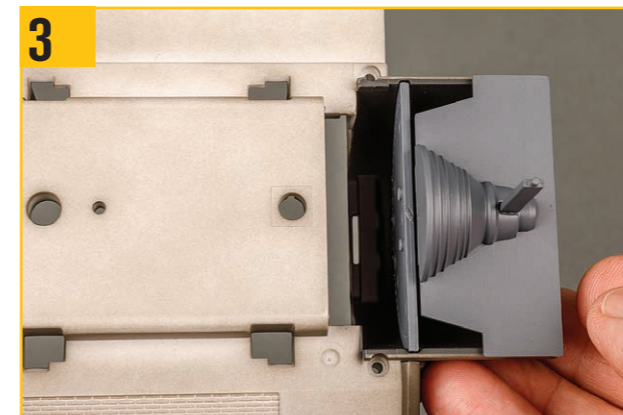
この後エンジンマウントに取り付ける。



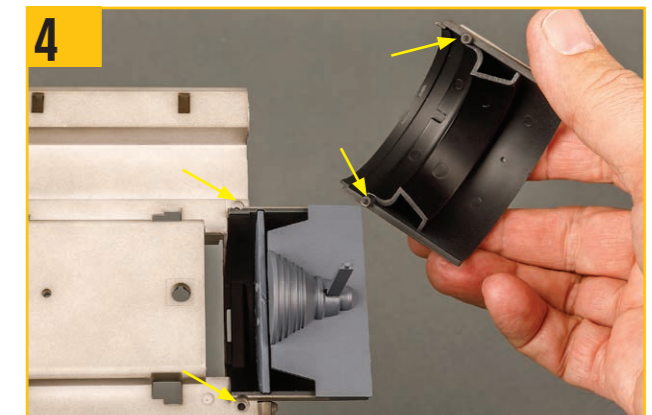
1 組み立てた2つのエンジンパーツ、ステージ23で組み立てたエンジンマウントと2つのXW06ネジを用意する。



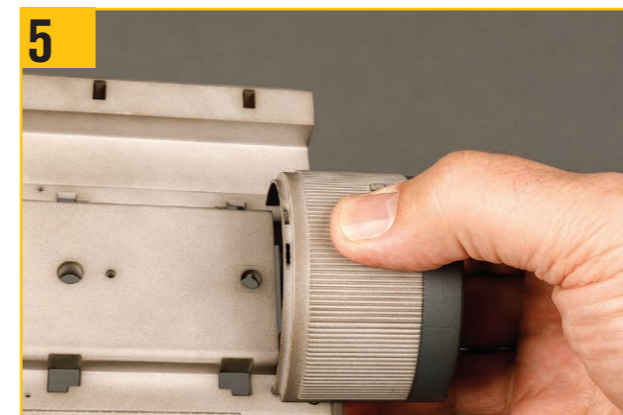
2 上部シュラウドをエンジンマウントの半円形の吸気口にある2つの湾曲したスロットに合わせる。



3 シュラウドをスロットに押し込む。



4 下部フロントエンジンケーシングの2つのピンをエンジンマウントの2つの穴に合わせて。



5 軽く押し込む。



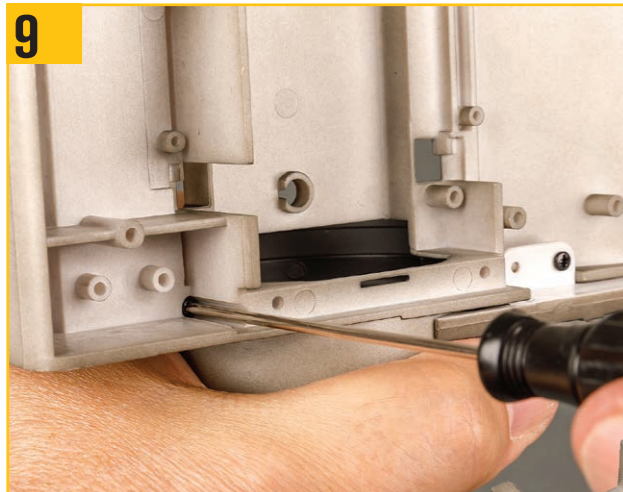
6 そして冷却羽根の端にあるピンをケーシング前面の対応する穴に差し込む。



部品をしっかりと押し合わせる。



パーツ全体を裏返し、XW06ネジで写真に示す穴をネジ止めし、エンジンマウントにケーシングを固定する。

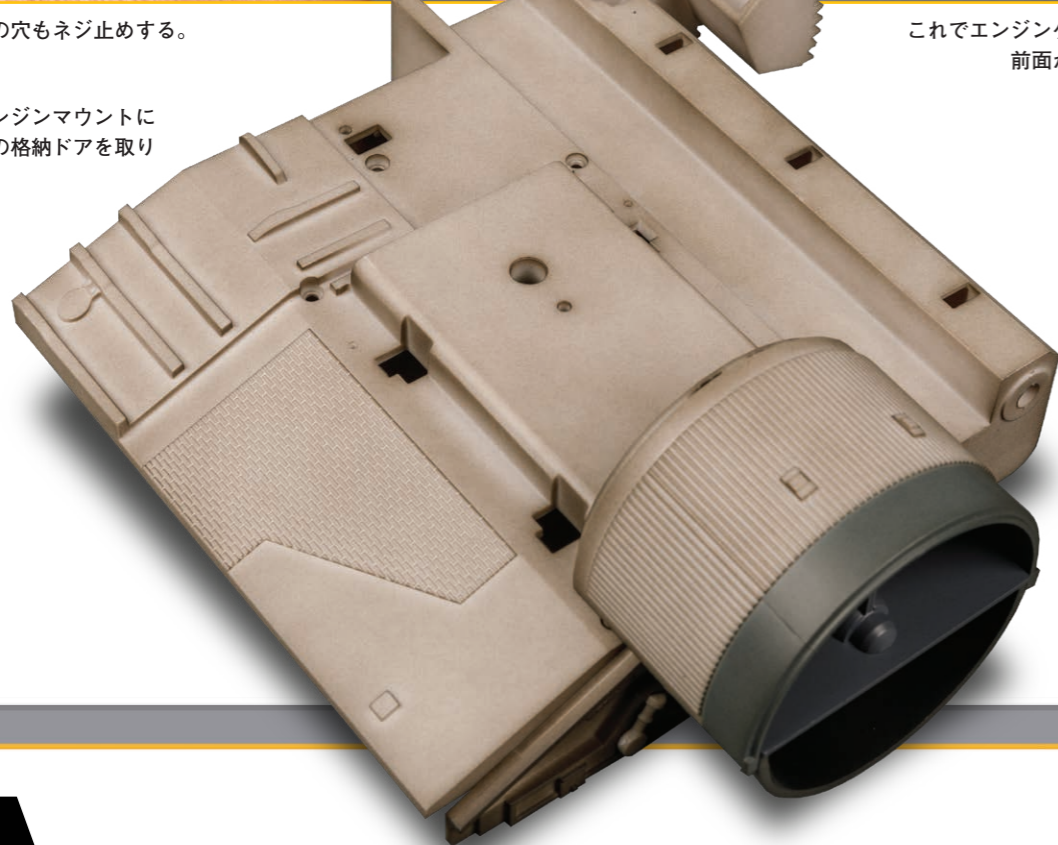


もう一方の穴もネジ止めする。



これでエンジンケーシングの前面が完成する。

この後エンジンマウントに着陸装置の格納ドアを取り付ける。



ドアの取り付け

2つの着陸装置格納ドアは、エンジンマウントに収まるヒンジで開閉する。これでエンジンケーシングの下半分が完成する。



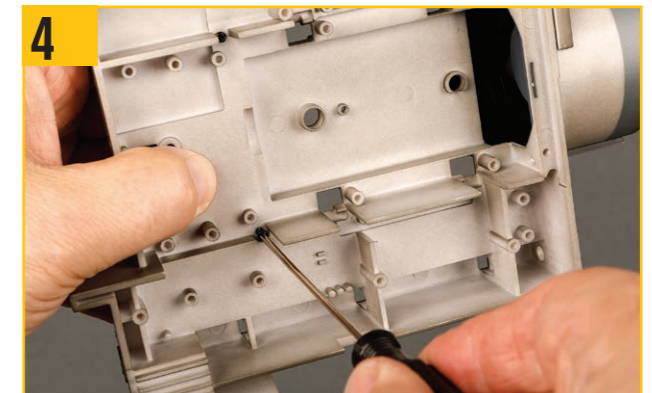
エンジンマウントと下部リアエンジンケーシングを写真のように持ち、矢印の穴と対応するピンを確認する。



ケーシングを写真の位置に押し込む。



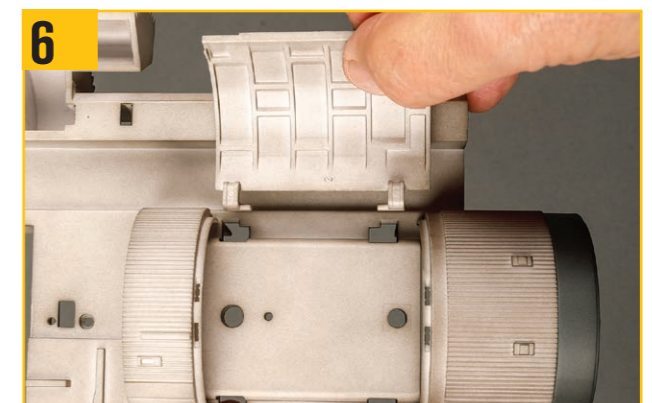
パーツ全体を裏返し、XW06ネジで写真に示す穴をネジ止めし、エンジンケーシングを固定する。



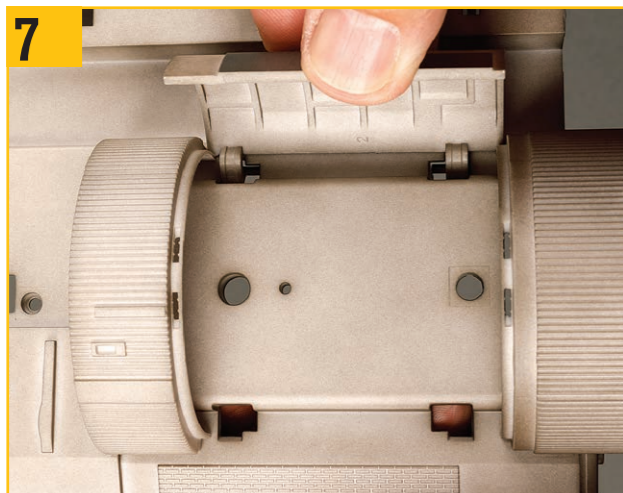
もう一方もネジ止めする。



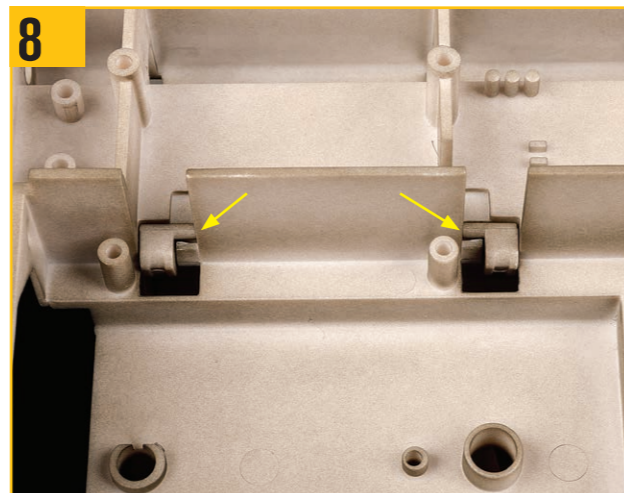
次に、着陸装置格納ドア、2つのヒンジ固定具、さらに4つのXW06ネジを用意する。



右格納ドアを写真のように持ち、突き出ているヒンジ部分をエンジンマウントの穴に合わせる。



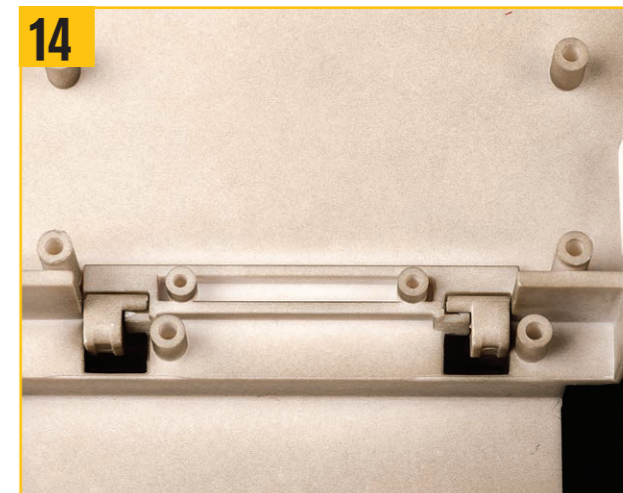
7 ヒンジを穴に通す。



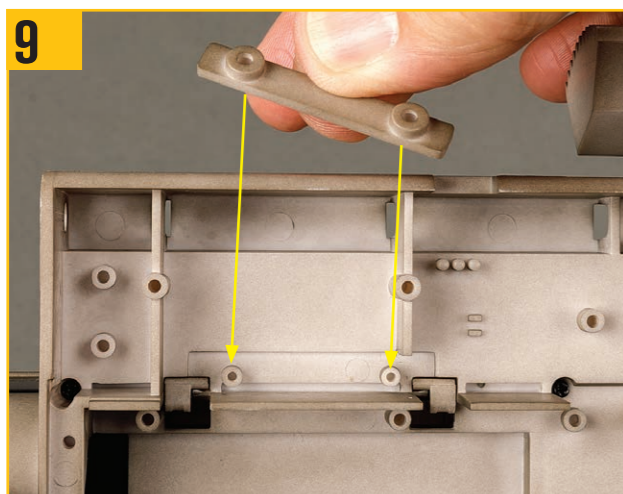
8 そしてエンジンマウントの裏側の矢印の溝にヒンジのピンを引っ掛ける。



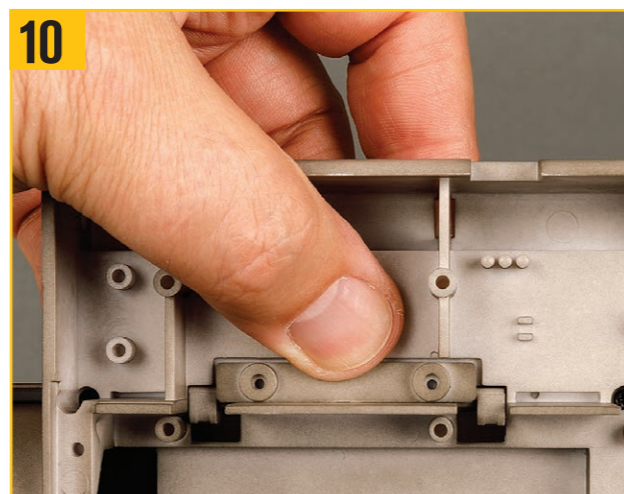
13 右ドアの時と同様にエンジンマウントの穴にヒンジ部分を取り付ける。



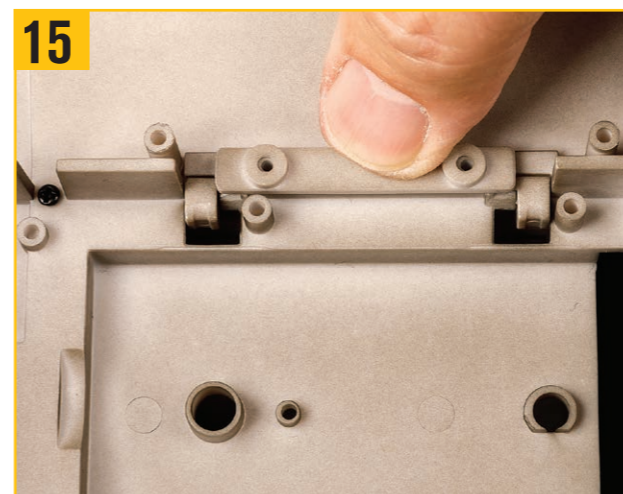
14 ヒンジのピンをエンジンマウントの溝に引っ掛ける。



9 ドアを写真のように保持し、ヒンジ固定具を用意する。



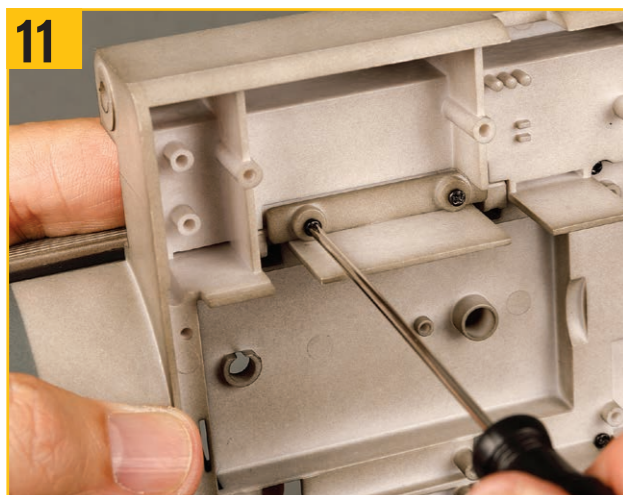
10 ヒンジ固定具を所定の位置に置く。



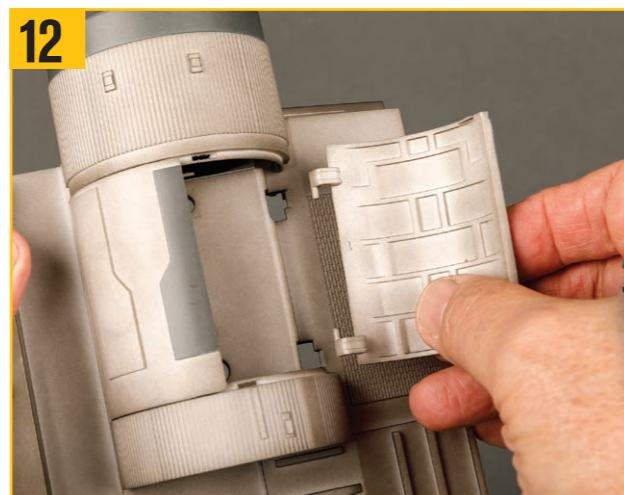
15 ヒンジ固定具を写真のように所定の位置に固定する。



16 2本のXW06ネジでヒンジ固定具を固定する。



11 2本のXW06ネジでヒンジ固定具を固定する。



12 左ドアを用意する。

着陸装置格納ドアがスムーズに開閉することを確認する。これでこのステージは完了である。

